



クイックリファレンス



PlayStation2の取扱説明書について
PlayStation2の取扱説明書は、次の2種類で構成されています。
クイックリファレンス(本紙)
PlayStation2を安全に使うための注意事項、設置や基本的な操作、困ったときの対処法などを説明しています。

PlayStation2で遊ぶ前に
必ず大人の方といっしょに、この取扱説明書をよく読んで、PlayStation2を安全に使ってください。

3-281-539-02(1)

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故を起こすことがあります。
本紙は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。本紙をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に「安全のために」は必ずご覧ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。小さなお子さまには、保護者の方がお読みのうえ、安全にお使いください。

警告 安全のために

当社製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながる可能性があります。事故を防ぐために次のことを必ず守ってください。

「安全のために」の注意事項を守る
「安全のために」の注意事項をよく読んでください。本体および周辺機器を安全に使うための注意事項が書かれています。

定期的な点検する
設置するときは、次のことを点検してください。また、設置したあとも、1年に1度は点検してください。
電源コードに傷みはないか?
電源コードのプラグとコンセントの間や、通風孔に、ほこりがたまっていないか?

故障したら使わない
動作がおかしいときや壊れたとき、電源コードが傷ついたときは、インフォメーションセンターに相談してください。

異常が起きたら
変な音やにおいがする / 本体が異常に熱くなっている / 煙が出ている
1 電源コードのプラグをコンセントから抜く。
2 インフォメーションセンターに連絡する。
炎が出たら
電源コードのプラグをコンセントから抜くか、電気のブレーカーを落とす。
大音で人を呼ぶ。
水をかけるか、消火器を使って火を消す。
119番に通報する。

製品全般についてのご注意

警告
電源コードを傷つけない
コードが傷ついたまま使うと、火災や感電の原因となります。
壁や棚などの間にはさみ込まない。
加工しない。
熱器具に近づけない、加熱しない。
物を載せない、引っ張らない。
本体を移動するときは電源コードのプラグを抜く。
電源コードを抜くときは、プラグを持ってまっすぐ抜く。
指定の電源コードを使う
指定以外のものを使うと、火災や感電の原因となります。
分解や改造をしない
火災や感電、けがの原因となります。また、ディスクを読み出すためのレーザー光が目に入ると視力障害を起こす原因となります。
本体の上に水が入った物を置かない、水がかかるところに置かない
本体が水にぬれると、火災や感電の原因となります。水にぬれたときは、すぐに電源コードのプラグをコンセントから抜き、インフォメーションセンターに相談してください。
内部(端子類、通風孔)に水や異物を入れない
火災や感電、故障の原因となります。水や異物が入ったときは、すぐに電源コードのプラグをコンセントから抜き、インフォメーションセンターに相談してください。
油煙や湯気の当たる場所、湿気やほこりの多い場所に置かない
火災や感電の原因となります。
雷が鳴り出したら、本体や周辺機器にさわらない
感電の原因となります。
ぬれた手で電源コードのプラグにさわらない
感電の原因となります。

長期間使わないときやお手入れをするときは、電源コードのプラグをコンセントから抜く
火災や感電の原因となります。
本体を設置するときは周囲の物や壁から10cm以上離す
壁や物に近づけて設置すると、本体が過熱して火災や故障の原因となります。
通風孔をふさがない
本体が過熱して、火災やけが、故障の原因となります。風通しを良くするために次のことを守ってください。
壁などから10cm以上離して設置する。
毛足の長いじゅうたんや布団の上に設置しない。
密閉された狭い場所に押し込まない。
布などで包まない。
ほこりをためない。
直射日光の当たる場所や、熱器具の近くなど高温になるところに置かない
火災や故障の原因となります。
接続するときは、端子類にほこりや異物が付いていないか確かめる
本体や電源コードなどの端子に、ほこりや異物が付いているときは、乾いた布でふいてから接続してください。ほこりや異物を付けたまま使うと、火災や感電の原因となります。

注意

不安定な場所に置かない
くらくた台の上などに置くと、本体や周辺機器が落ちて、けがや故障の原因となります。置き場所などの強度も十分に確かめてください。
横置き、縦置き以外の置きかたをしない
けがや故障の原因となります。縦置きにするときは、本機に対応した型がSCPH-91010のPlayStation2専用縦置きスタンド(別売品)を使ってください。
ディスクを入れたまま移動させない、置きかたを変えない
振動によりディスクに傷が付いたり、故障の原因となったりします。
本体とケーブル類は正しく配置する
ケーブルなどを正に引っかけるなど、本体が倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。
本体の上に乗らない、物を載せない、他の機器と一緒に積み重ねない
倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。
本体や周辺機器を床に放置しない
つまずいたり、踏みつけたりして、けがや故障の原因となります。
幼児の手の届かないところに置く
結束バンドなどの小さな部品を誤って飲み込んだり、ケーブルを引っ張って本体や周辺機器が落ちたりして、事故やけが、故障の原因となります。
ディスクカバーを閉めるときは手を挟まないように注意する
けがや故障の原因となります。
プラズマテレビやプロジェクションテレビに接続するときは注意
残像現象(画像の焼き付き)が起こることがあります。特に静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。
\*液晶(LCD)方式のテレビを除きます。

回転中のディスクにさわらない
けがをしたり、ディスクに傷が付いたり、故障の原因となったりします。
通電中の本体を長時間さわらない
本体に皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となります。
変圧器やDC/ACインバーターを使わない
海外旅行用の変圧器や、自動車用のDC/ACインバーターなどに電源コードを接続すると、本体が発熱し、やけどや故障の原因となります。
円型以外のディスクを使わない
特殊な形(カード型、星型、ハート型など)をしたディスクを使うと、けがや故障の原因となります。
ひび割れ、変形、補修したディスクを使わない
本体内部でディスクが破損し、けがや故障の原因となります。
バイブレーション(振動)機能がついたコントローラを放置しない
振動機能に対応したソフトウェアを遊ぶときは、本体や机の上などにコントローラを放置しないでください。ソフトウェアの進行によりコントローラが振動して落下し、けがや故障の原因となります。
DVDプレーヤーは正しく設定する
取扱説明書の説明に従って正しく設定してから、DVDビデオを再生してください。適切な設定をしないと、大きな音が出て耳に悪い影響を与えたり、スピーカーが故障したりする原因となります。

健康のためのご注意

警告
光の刺激によって引き起こされる発作について
点滅を繰り返す画面や、その他の光の刺激によって、まれに、目の痛み、視覚異常、偏頭痛、けいれんや意識障害(失神など)などの症状(光感受性発作)が起きることがあります。こうした症状のある方は、事前に必ず医師に相談してください。
注意
こんなときはすぐに使用を中止する
上記の症状に加え、頭痛、めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いに似た症状などを感じたときや、目、耳、手、腕、足など、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。
コントローラの振動機能に対応したソフトウェアについて
振動障害のある方は、バイブレーション(振動)機能を使用しないでください。
使用するときは、部屋を明るくし、できるだけ画面から離れてください。
疲れているときや睡眠不足のときは、使用を避けてください。
使用するときは健康のため、1時間ごとに15分程度の休憩を取ってください。
使用中に体調が悪くなったなら、すぐに使用をやめてください。

1 内容品を確認する
内容品がそろっているか確かめてください。そろっていないときは、インフォメーションセンターにお問い合わせください。
PlayStation2本体 ...1台
アナログコントローラ (DUALSHOCK®2) ...1個
AVケーブル ...1本
電源コード ...1本
クイックリファレンス(本紙) ...1部
サービスのしおり ...1部

2 設置する
設置する前に
ほこりやたばこの煙が多い場所には置かないでください。ほこりやたばこのヤニが本体内部の部品(レンズなど)に付くと、故障の原因となります。
電源コードのプラグは、すべての接続が終わったあとにコンセントに差し込んでください。
本機は、コンセントの近くで使ってください。不具合が起きたときは、すぐに電源コードのプラグをコンセントから抜いて電源を切ってください。
接続する端子とケーブルによって画面が異なります。別売りのケーブルを使うときは、ケーブルの台紙(外箱)に書かれている説明をご覧ください。
ドルビーデジタルやDTSの音声を出力するには
本機とデジタルオーディオ機器を市販のオーディオ用光デジタル接続ケーブルで接続します。
DVDビデオの音声: 操作パネルの(設定)→「オーディオ設定」→「音声デジタル出力」→「ドルビーデジタル」 / 「DTS」を「入」にします。
ゲームの音声: ゲームによって設定方法が異なります。詳しくはゲームの解説書をご覧ください。

3 電源を入れる
1 テレビの電源を入れ入力を切りかえる
2 I/O(オン/スタンバイ)/RESETボタンを押す
I/Oランプが緑色に点灯し、テレビに本機の映像が映ります。
電源を切るには
I/O/RESETボタンを1秒以上押したままにします。I/Oランプが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。
スタンバイ状態では、本体の電源は完全に切れていません。長時間使わないときは、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

4 遊ぶ
ゲームで遊ぶ
ゲームを始める
ディスクをセットするとゲームの再生が始まります。
ゲームをリセット(再スタート)する
I/O/RESETボタンを押します。ゲーム中に押すと、ゲームが終了しますので注意してください。
アナログコントローラ(DUALSHOCK®2)を使う
アナログコントローラ(DUALSHOCK®2)は、ボタンを押す力の強さやスティックを倒す角度など、微妙な操作が楽しめるアナログ方式のコントローラです。また、バイブレーション(振動)機能を持つ体感型のコントローラです。
アナログモードに切りかえる
アナログ操作をするときは、コントローラのANALOGモードスイッチを押して、アナログモード(LED表示: 赤色に点灯)に切りかえてください。ソフトウェアによっては、モードが自動的に切りかわります。
メモリーカード(別売品)を使う
メモリーカードを使うと、ゲームデータをセーブ/ロードできます。また、セーブしたデータは削除したり、別のメモリーカードにコピーしたりできます。
メモリーカードの種類
メモリーカードには、2つの種類があります。各ソフトウェアに対応したメモリーカードを使ってください。
メモリーカードをセットする
MEMORY CARD差込口にセットします。ソフトウェアによっては、MEMORY CARD差込口が指定されています。
ゲームデータをコピー / 削除する
別のメモリーカードにゲームデータをコピーしたり、ゲームデータを削除したりできます。
1 ディスクをセットしていない状態で電源を入れ、メモリーカードをセットする。
2 「ブラウザ」を選び、コピーまたは削除したいメモリーカードを選ぶ。
3 ゲームデータを選び、「コピー」または「削除」を選ぶ。
画面の指示に従って操作してください。
オンラインゲームで遊ぶ
ネットワークに接続してオンラインゲームが楽しめます。
ネットワーク接続に必要なものをそろえる
ADSL、FTTH(光ファイバー)、CATVなどのブロードバンドインターネット接続
Ethernet(イーサネット)ケーブル(市販品)
PlayStation2専用メモリーカード(8MB)【別売品】
接続、設定する
オンラインゲームで遊ぶときは、NETWORK(ネットワーク)接続端子にEthernetケーブルを接続したあと、ネットワークの設定をしてください。ネットワークの設定については、オンラインゲームの解説書をご覧ください。

2 ディスクレーベルのある面を上にして、しっかりとはめ込む
3 ディスクカバーを開める
1 I/O(オン/スタンバイ)/RESETボタンを押す
(オープン)ボタンを押す
ANALOGモードスイッチ
LED表示
MEMORY CARD差込口

MEMORY CARD差込口
NETWORK(ネットワーク)接続端子
Ethernetケーブル(市販品)

DVDビデオを見る
DVDビデオを再生する
ディスクをセットするとDVDビデオの再生が始まります。
DVDプレーヤーを操作する
SELECTボタンを押す
操作したいアイコンを選ぶ
画面に操作パネルが表示されます。
操作項目一覧
操作パネルでは、表内の項目を操作できます。
アイコン 操作
メニュー DVDビデオ内のメニューを表示する
トップメニュー DVDビデオ内のメニューを表示する
リターン DVDビデオ内のメニューを表示中にひとつ前の選択画面に戻す
音声切り換え 複数の音声記録されているDVDビデオの音声を切りかえる
アングル切り換え 同じ場面が複数のアングル(角度)から記録されているDVDビデオのアングルを切りかえる
字幕切り換え 字幕が記録されているDVDビデオの字幕の表示や言語を切りかえる
ジャンプ タイトル/チャプター/時間を指定して再生する
設定 言語/画像/視聴項目/音声の設定などを行う
時間表示 再生中のタイトル番号/チャプター番号/経過時間などの情報を表示する
ヘルプ アナログコントローラを使って直接操作できる項目を表示する
0~9 チャプタージャンプ 再生したいチャプター番号を入力する
前/次 前/次のチャプターを表示する
アイコン 操作
可変サーチ 早戻しや早送りをする
スロー スロー再生する
再生 DVDビデオを再生する
一時停止 再生を一時止める
停止 再生を止める。再生を止めたあと、もう1度(停止)を選んで、つづき再生(止めたところからの再生)を解除する
A-B A-Bリピート 指定した部分を繰り返して再生する
SHUF シャッフル タイトル/チャプターを記録されている順番に関係なく再生する
PGM プログラム タイトル/チャプターを指定した順番に再生する
リピート タイトル/チャプターを繰り返して再生する
PLIST オリジナル/プレイリスト DVD-RW(VRモード)のタイトルの種類を切りかえる
CLEAR クリア 選んだ数字や再生モードの設定を取り消す
DVDプレーヤーは、別売りのPlayStation2専用DVDリモートコントローラで操作することができます。
つづき再生中は、操作パネルの一部の項目が選ばれません。その場合は、操作パネルの(停止)を選んで再生を止めたあと、もう1度(停止)を選んでつづき再生を解除してください。

